

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

御言葉	イザヤ 53:4-12
賛美	主はぶどうの木(PPT 14)
使徒信条	会衆一同
交誦文	45
賛美	主は御座におられる(PPT 13)
メッセージ	栄光を捧げるべき主・十字架のイエス(ルカ 23:33-43)
御言葉を適用する祈り	会衆一同
主の祈り	会衆一同
Ⅱコリント13:11-13	パスター
報告	

震災にある日本のための祈り

今、実際的な助けを必要としている人達に、一刻も早く助けが備えられるように。上に立てられている権威に良き知恵が与えられ、正しい判断によって混乱なく指示を出しますように。

今、被災地で救助活動しておられる働き人達の手が守られ、滞りなく進められますように。分子の陽子・電子・中性子に至るまで、全宇宙の運行を全て支配し管理しておられる主・イエスの名によって、原発や地下プレートが、この国の人々に害する事を禁じます。

今、人を脅かしているあらゆる自然の活動に対し、地の深みから山々の頂に至る全地を統べ治めておられる主イエスの名によって、これ以上この国に害を及ぼす事を、禁じます。人々を害す邪悪な人的・霊的な存在には、自ら掘った墓穴に入るよう呪います。陽子・電子・中性子から全宇宙の運行に至るまで、全て支配し管理しておられる、主イエスの名によって、日本を祝福します。アーメン。

聖書クイズ

- 1、私達は全て、どこに向かっていますか？
- 2、十字架はどのように人を切り分けますか？
- 3、メシヤは、あなたの願いと神の願いのどちらを救うお方ですか？
- 4、滅びに向かう者の特徴は何ですか？
- 5、救いに向かう者の特徴は何ですか？

「されこうべと呼ばれている所に来ると、そこで人々はイエスを十字架につけた。犯罪人も、一人は右に一人は左に、十字架につけた。」(ルカ 23:33)

我々人間は、老いも若きも、金持ちも貧乏人も、主人も奴隷も、されこうべ、即ち死へと皆向かっている。そして我々人間は皆、神の御前で犯罪人であり、イエス様の右か左か、どちらかに行くことになっている。十字架は人を、右と左、すなわち永遠の救いと滅びのどちらかへと切り分ける。その分かれ道は何だろう。

指導者達も、兵士達も、受刑者の一人も、共通してイエス様に「自分自身を救え」と言っている。しかしイエス様は自分を「救えなかった」のではない。圧倒的な天の兵力を動因する権力も、自身を奇跡的に救う力もあったのに「敢えて自分を救わなかった」のが正しい言い方である。もしイエス様が圧倒的な力によって自分を苦しめる者を滅ぼしたりしていたら、救いは「圧倒的な力」による事になってしまい、そして神の王国は、圧制によって支配する恐怖政治の極みとなってしまっていたら。そして何より、もしイエス様が十字架から降りて自分を救ったなら、人類に救いは無かったのだ。「父よ、彼らをおゆるしてください。彼らは何をしているのか、わからずにいるのです」その時その場所で無事だったから分からないが、主のこの言葉によって、知らずにのんきに罵詈雑言を丸投げしている彼ら(我々)は執り成され、義なる神からの聖なる炎によって滅ぼされずに済んだのである。

人は思う。自分を救ってくれるのが神だ、願いを叶えてくれたら神だと認めてやるよ、と。自分の願いを叶えてくれるのが神、自分を救うのがメシヤだと、人は当たり前のように思い込んでいるが、「主」は自分ではなくイエスとすべきであり、自分の願いではなく、神の願いの方を救うべきである。自分を滅びから救ってくれた方を嘲り、罵り、どんちゃんさわぎする所に、滅びに向かう人の愚かさがある。イスラエルの民は、神は牛のように俺達の役に立ってほしいと鑄型に自分の願いを嵌め金の子牛を造った。滅びに向かう者の特徴とは、自分が正しい、イエス様が間違っている、とする事である。

それに対し、救いに向かう者の特徴は、自分が間違っている、イエス様が正しい、とする者である。その日、唯一パラダイスに行った者を詳しく見たい。「我々は自分のやった事の報いを受けているのだから当然だ。しかしこの方は何も悪い事をしていない。」彼は、自分が今受けている苦しみは自分の罪の当然の報いであり、イエス様は悪い事は何もしなかった、と告白した。これが、イエス様と共にパラダイスに行く者の特徴である。「御国の位におつきになる時には、思い出してください」(40節)彼もイエス様も死刑の真っ最中で、あと数時間で死ぬはずである。なのに、なんと、その先の話をしている。しかもなんと、十字架刑という最高の苦しみと恥辱の死の向こう側に、「御国」があると告白している。彼はイエス様を、生死を越えた王であると認め、十字架の向こう側には栄光の御国があると告白し、「私の事を思い出してください」と言ってイエス様に個人的に関わって欲しい事を申し出た。これもイエス様と共にパラダイスに行く者の特徴である。

この告白をした者は強盗で、死刑判決を受ける程の悪人である。教会に行ったことも無ければ、良い事をした事もあまり無く、生涯の最後の最後、死刑執行の真っ最中に告白しただけで、パラダイスに行けると約束された。どんな生き方をして来たのか、どんな状況にあるかは全く関係無い。パラダイスに行く者とは、自分は罪人であり、キリストが義人であると認め、キリストこそ生死を越えた王であると認め、十字架の向こう側には、栄光の御国があると告白し、主と個人的に関わって欲しいと進み出る者である。そのように主に告白して、その日をパラダイスとする皆さんでありますように。イエス様の名前によって祝福します！

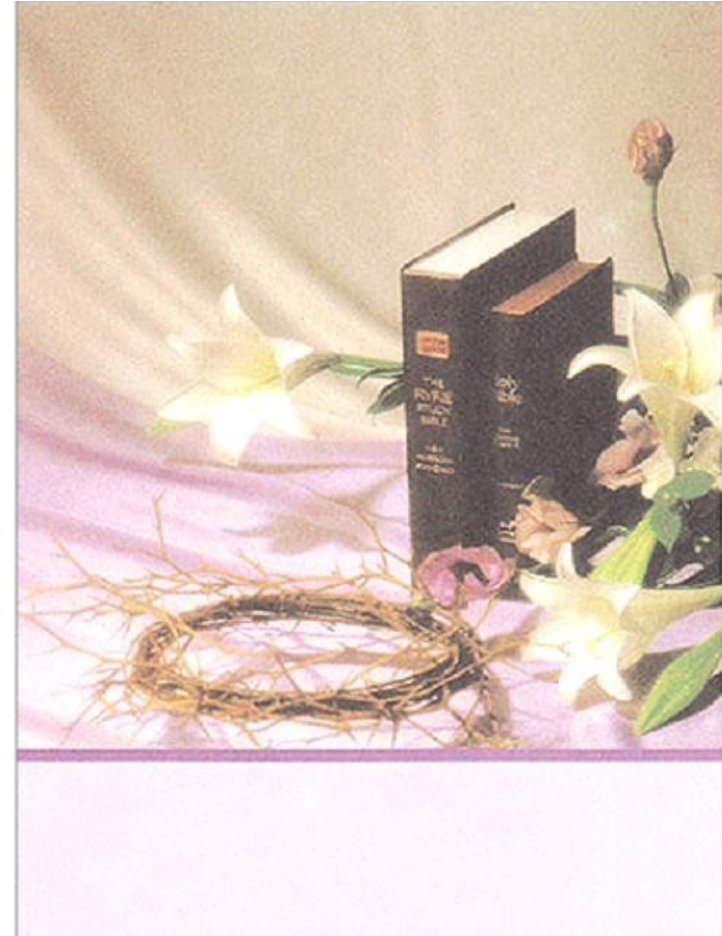
お祈りしていただきたい事がありましたら、以下にお書きの上、教会へお持ち下さい。

第2巻27号

2011年 7月3日

横浜天声キリスト教会

1部礼拝 週報



集会案内

日曜礼拝

1部	10:00
2部(韓国語のみ)	11:00
食事/フェローシップ	12:00～
3部(韓国語 日本語通訳あり)	14:00
聖書勉強会	15:00

日々の集会

月～金	早天祈祷会	5:00～
火・木	夜の祈祷会	21:00～
水曜集会		
1部		13:00～
2部		19:30～
金曜	徹夜祈祷会	21:00～

アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6番出口より徒歩5分
JR・関内駅より徒歩10分
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で

聖書メッセージをメールで
毎日携帯にお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！

〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp



モバイルサイト